

デジタルビデオエディター

DVE793

取扱説明書

ご使用方法～応用編



ご使用方法



応用編

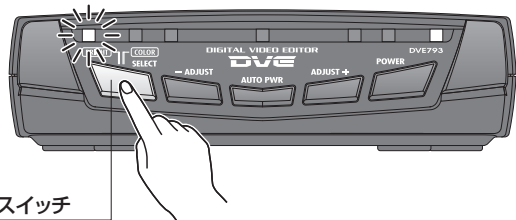
明るさを調整する	7
色あいを調整する	8
スチル再生をおこなう	9
映像信号と連動して電源をON/OFFする	10
映像を最適な明るさにする	11
ワイド識別信号をコントロールする	12
カラーバーを出力する	13
工場出荷時の状態(初期値)に戻す	14
ハイブリッドレコーダー1台で編集する	15～17

- このたびはプロスペック デジタルビデオエディターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 本製品を正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。



ご使用方法 ～応用編

明るさを調整する ～明るさ調整モード

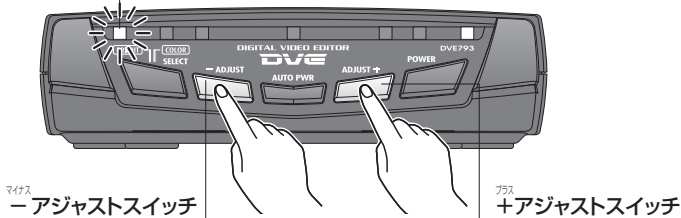
-  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
-  セレクトスイッチを押して明るさ調整モードに切り替える。(明るさ調整モードランプが点灯)



セレクトスイッチ

-  マイナスアジャストスイッチを押すと暗方向(最大5段階)、 プラスアジャストスイッチを押すと明方向(最大5段階)に明るさが変化する。

明るさ調整モードランプ



マイナスアジャストスイッチ



プラスアジャストスイッチ

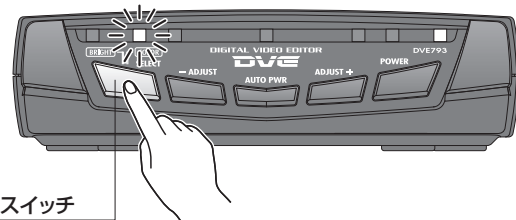
映像の明るさ	-5	-4	-3	-2	-1	0	+1	+2	+3	+4	+5
ランプ色	赤	← 緑			← 緑点滅	← 緑	→ 緑	→ 緑	→ 緑	→ 緑	→ 橙

ONE POINT



- 明方向最大時、明るさ調整モードランプが橙に変わります。
- 暗方向最大時、明るさ調整モードランプが赤に変わります。
- 調整中に0(調整していない状態)になると、明るさ調整モードランプが2回点滅します。(明るさ調整モードに切り替えた際も設定値が0の場合は点滅します)
- 設定値は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

色あいを調整する ～色あい調整モード

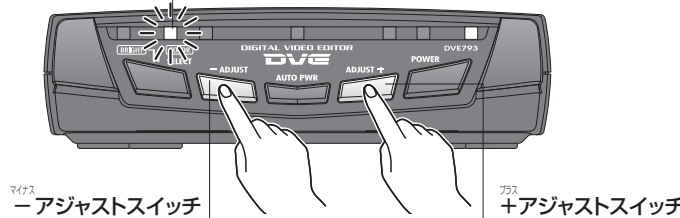
-  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
-  セレクトスイッチを押して色あい調整モードに切り替える。(色あい調整モードランプが点灯)



セレクトスイッチ

-  マイナスアジャストスイッチを押すと赤方向(最大5段階)、 プラスアジャストスイッチを押すと緑方向(最大5段階)に色あいが変化する。

色あい調整モードランプ



マイナスアジャストスイッチ

プラスアジャストスイッチ




映像の色あい	赤5	赤4	赤3	赤2	赤1	0	緑1	緑2	緑3	緑4	緑5
ランプ色	赤	← 緑			← 緑点滅	← 緑	→ 緑	→ 緑	→ 緑	→ 緑	→ 橙

ONE POINT

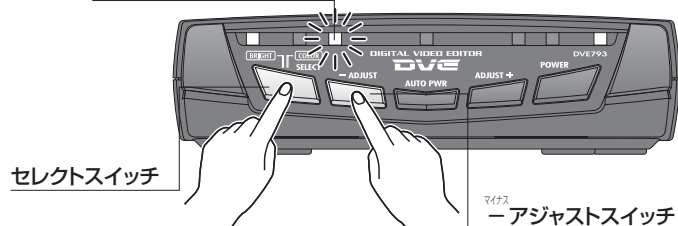
- 緑方向最大時、色あい調整モードランプが橙に変わります。
- 赤方向最大時、色あい調整モードランプが赤に変わります。
- 調整中に0(調整していない状態)になると、色あい調整モードランプが2回点滅します。(色あい調整モードに切り替えた際も設定値が0の場合は点滅します)
- 設定値は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。
- 白黒映像に対して色あい調整しても映像は変化しません。

ご使用方法 ～応用編

スチル再生をおこなう ～スチル再生モード (映像の一時停止・0.5秒間隔コマ送り・1秒間隔コマ送り)

-  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
-  セレクトスイッチを押しながら  アジャストスイッチを押すごとにスチルモードランプが点灯/点滅し、スチル再生が切り替わる。

スチルモードランプ



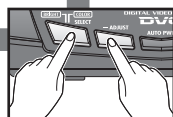
セレクトスイッチを押しながら
アジャストスイッチを押す



通常再生
点灯/点滅なし



一時停止
スチルモードランプ点灯



1秒コマ送り再生
スチルモードランプ1秒間隔で点滅





0.5秒コマ送り再生
スチルモードランプ0.5秒間隔で点滅

ONE POINT

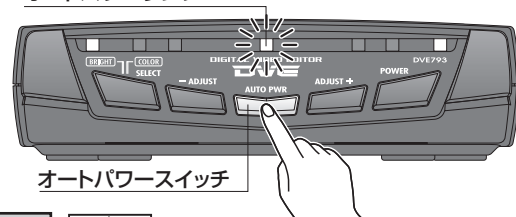
- 一時停止中またはコマ送り再生中に他のスイッチを操作すると、スチルモードは解除されます。
- 一時停止中またはコマ送り再生中に電源を切ると、スチルモードは解除されます。

映像信号と連動して電源を ON/OFF する ～オートパワー機能

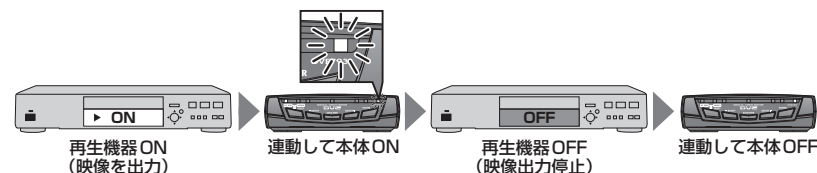
あらかじめ電源を切っておき、映像が入力されると自動的に電源が入り、映像が入力されなくなると自動的に電源が切れる機能です。

-  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
-  オートパワースイッチを押すごとにオートパワー機能のON / OFFが切り替わる。オートパワー機能ON時はオートパワーランプが点灯、OFF時は消灯。

オートパワーランプ



オートパワー ON 時
動作の流れ





ONE POINT

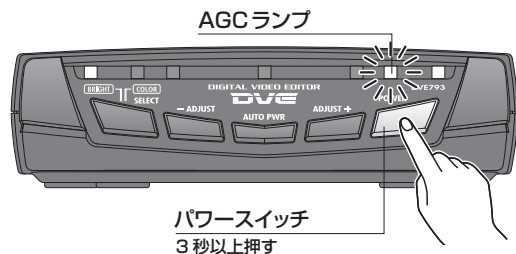
- ACアダプターは接続しておいてください。
- オートパワー機能をONにすると、電源を切ってもオートパワーランプが点灯したままになります。
- 映像が入力されてから本機の動作が開始されるまでに約2秒かかります。
- オートパワー機能をONにした状態で、映像を入力したままパワースイッチを押しても電源は切れません(オートパワー機能が働いているため)。
- 設定状態は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

映像を最適な明るさにする

～ AGC 機能




入力された映像信号の輝度を最適値に自動調整して出力する機能です。

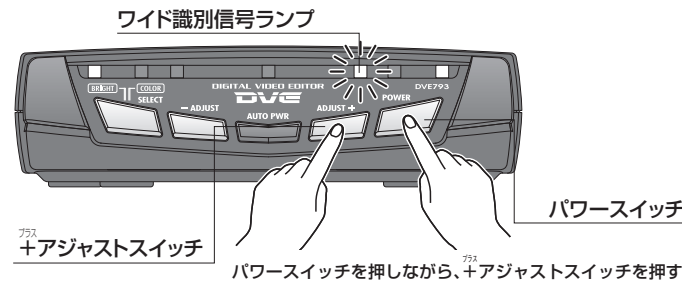
1.  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
2.  パワースイッチを3秒以上押すごとにAGC機能のON / OFFが切り替わる。AGC機能ON時はAGCランプが点灯、OFF時は消灯。



ワイド識別信号をコントロールする

～ワイド識別信号をコントロール機能

1.  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
2.  パワースイッチを押しながら  +アジャストスイッチを押すごとにワイド識別信号ランプが緑→橙→赤→緑の順に切り替わって点灯し、ワイド識別信号の出力方法が切り替わる。



緑…オート出力	橙…強制出力	赤…強制削除
ワイド識別信号 あり ⇄ あり 入力 DVE 出力 なし ⇄ なし	ワイド識別信号 あり ⇄ あり 入力 DVE 出力 なし ⇄ あり	ワイド識別信号 あり ⇄ なし 入力 DVE 出力 なし ⇄ なし

オート出力時	出力		強制出力時	出力		
	ピン端子ケーブル使用時	S端子ケーブル使用時		ピン端子ケーブル使用時	S端子ケーブル使用時	
ID-1(スイッチ)	ID-1(スイッチ)	S1&ID-1(スイッチ)	入力 条件なし	ID-1(スイッチ)	S1&ID-1(スイッチ)	
ID-1(レターボックス)	ID-1(レターボックス)	S2&ID-1(レターボックス)		ID-1(スイッチ)	S1&ID-1(スイッチ)	
S1		S1&ID-1(スイッチ)	強制削除時	出力		
S2		S2&ID-1(レターボックス)		ピン端子ケーブル使用時	S端子ケーブル使用時	
S1&ID-1(スイッチ)		S1&ID-1(スイッチ)		入力 条件なし	なし	なし
S2&ID-1(レターボックス)		S2&ID-1(レターボックス)				

ONE POINT



- この機能は基本的にVHSテープに保存された映像やアナログテレビ放送などのアナログ映像に対して有効です。DVDソフトや地上デジタル放送などのデジタル映像に対してこの機能を使用しても、ほとんど変化がありません。
- 明るさ調整機能と併用しても問題ありません。
- 設定状態は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

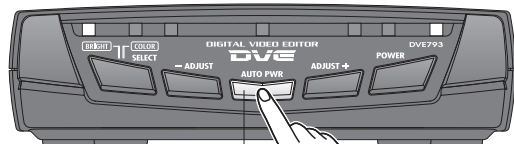
ONE POINT

- ワイド識別信号ランプは、ワイド識別信号が入力されていないと点灯しません(強制出力設定時を除く)。
- 本機の電源を入れると、ワイド識別信号ランプの色で設定状況を表示しますが、ワイド識別信号が入力されていないと2秒後に消灯します(強制出力設定時を除く)。
- ワイド識別信号が入力されていない状態で設定を変更すると、設定した色でワイド識別信号ランプが2秒間点灯します(強制出力設定時を除く)。
- 映像の縦横比率を変更して出力することはできません。
- 設定状態は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

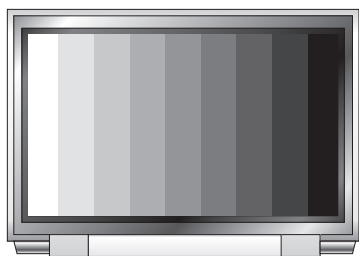
ご使用方法 ～応用編


カラーバーを出力する

1.  パワースイッチを押して電源を入れる。(5ページをご参照ください)
2.  オートパワースイッチを3秒以上押し続けると、カラーバー画像が出力される。



オートパワースイッチ
3秒以上押す







3. カラーバー画像出力中に  オートパワースイッチを押すか、または電源を切るとカラーバー画像が出力されなくなる。

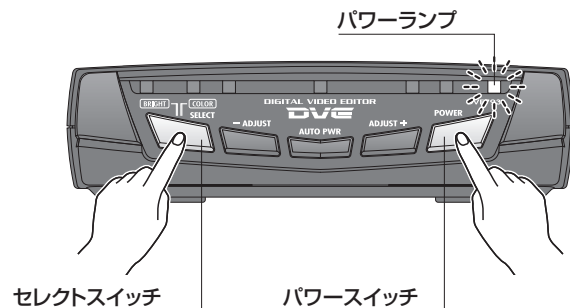
ONE POINT

- 本機のカラーバーを表示させながら、本機で明るさや色あいを調整しても画質の変化を確認することはできません。明るさや色あいを調整する際は本機のカラーバーを表示させないでください。

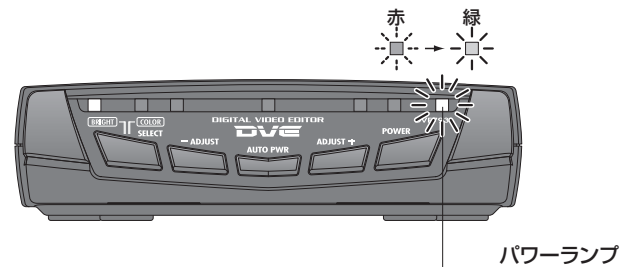
工場出荷時の状態（初期値）に戻す

1.  パワースイッチを押して電源を切る。(6ページをご参照ください)
2. 電源が入っていない状態で、 セレクトスイッチを押しながら3秒以上  パワースイッチを押し続ける。

 パワーランプが赤色で高速点滅します。この高速点滅中に操作を中止するとリセットされません。



3. パワーランプが緑色に点灯して電源が入るとともに、各種設定値がリセットされる。



ご使用方法 ～応用編

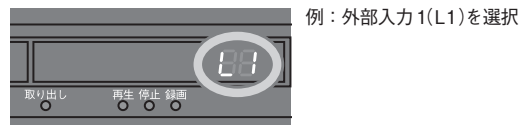
ハイブリッドレコーダー 1 台で編集する

以下の方法はレコーダーの操作方法及びケーブルの接続が特殊になります。よってDVDレコーダー (DVD プレーヤー) を別途お持ちの場合は、19～22ページの接続方法によるご使用をお勧めします。

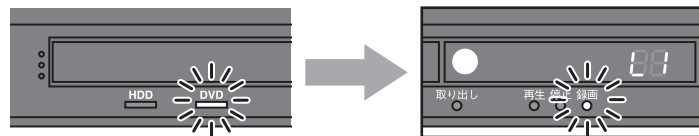
HDDから出力した映像を、本機を通して記録メディアに直接録画する場合



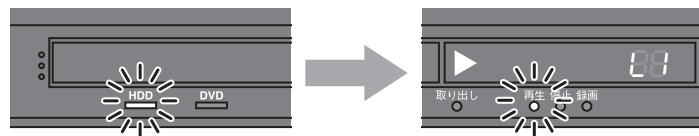
1. ハイブリッドレコーダーのチャンネルを外部入力 (L1/L2 など) に切り替える。



2. DVDを選択して、録画をスタートする。



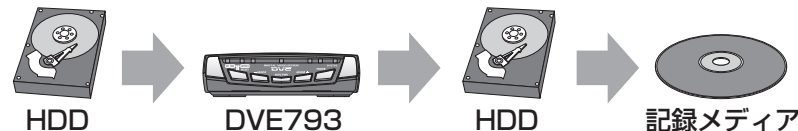
3. HDDを選択して、番組一覧から録画したい番組を再生する。



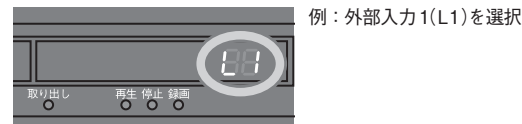
ONE POINT

16ページ (右側のページ) をご参照ください。

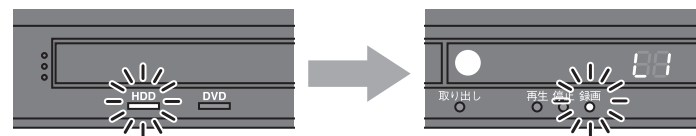
HDDから出力した映像を、本機を通してHDDに再録画し、再録画した番組を記録メディアに録画する場合 (15ページの方法で録画できない場合にお試しください)



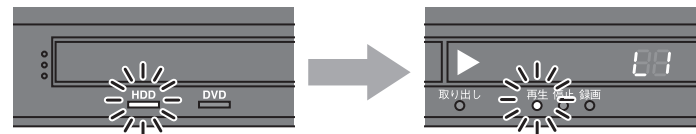
1. ハイブリッドレコーダーのチャンネルを外部入力 (L1/L2 など) に切り替える。



2. HDDを選択して、録画をスタートする。



3. 番組一覧から録画したい番組を再生する。

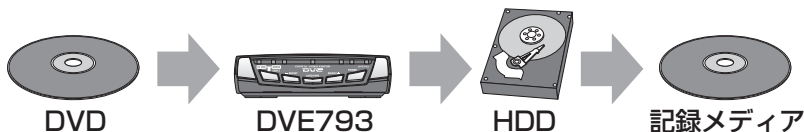


4. 再録画した番組を、レコーダーの機能を使って通常通りダビングする。(本機は使用しない)

ONE POINT

- ハイブリッドレコーダーの接続方法は25ページをご参照ください。
- 再生と録画を同時におこなえないハイブリッドレコーダーの場合、上記 (左記) 方法は使用できません。
- 上記 (左記) 方法により、番組はムーブされずにそのままHDDに残ります。
- 外部出力及び外部入力の設定の切り替えは、ご使用のハイブリッドレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 「ワンタッチ録画」「クイック録画」「高速ダビング」「U-LINEダビング」などはご使用になれません。＊外部入力による等倍速ダビングとなります。
- 録画の前後はハウリングの影響で映像が乱れますが、本機の故障ではありません。

DVDの再生映像をHDDに一度録画してからDVD-R/RW/RAMなどに録画する場合

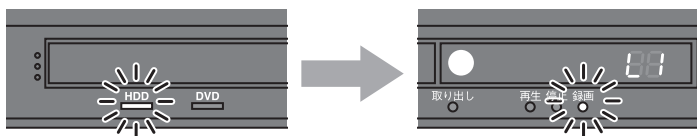


1. ハイブリッドレコーダーのチャンネルを外部入力(L1/L2 など)に切り替える。

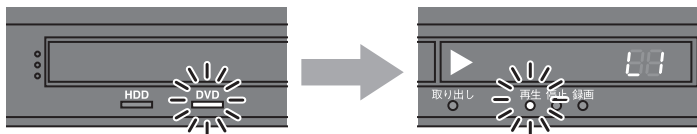


例：外部入力1(L1)を選択

2. HDDを選択して、録画をスタートする。



3. DVDを選択して、DVDを再生する。



4. 録画した映像を、レコーダーの機能を使って通常通りダビングする。(本機は使用しない)

ONE POINT

- ハイブリッドレコーダーの接続方法は25ページをご参照ください。
- 再生と録画を同時におこなえないハイブリッドレコーダーの場合、上記方法は使用できません。
- 外部出力及び外部入力の設定の切り替えは、ご使用のハイブリッドレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 「ワンタッチ録画」「クイック録画」「高速ダビング」「U-LINEダビング」などをご使用になれません。＊外部入力による等倍速ダビングとなります。
- 録画の前後はハウリングの影響で映像が乱れますが、本機の故障ではありません。